

2024年10月23日

安徽省の製薬添加剤工場で死亡事故が発生

10月19日午後16時頃、中国安徽省に所在する安徽省山河製薬添加剤有限公司の「新医薬品添加剤シリーズ生産拠点第I期プロジェクト」（南部地区）において、従業員の死亡事故が発生しました。

この事故は、「架橋カルボキシメチルセルロースナトリウム」（カルボキシメチルセルロースナトリウムを内部架橋させた物質）工場の従業員が槽底のスラリーを清掃中に発生し、従業員1名が窒息し、病院に搬送されましたが、死亡しました。



事故の発生原因とそれに伴う損害については現在調査中とのことです。事故が発生した「架橋カルボキシメチルセルロースナトリウム」製造設備では、安全検査のため、現在生産を中止しているものの、本品は同社の主力製品ではなく、他の製造設備では通常通り生産中であり、会社全体の生産状況に大きな影響はありません。

安徽山河製薬添加剤有限公司は淮南経済技術開発区の生物医学園に位置しており、医薬品添加剤の専門メーカーです。新薬の添加剤（固体製剤用）を主に生産しており、主要製品はセルロース類誘導体、デンプン誘導体、コーティングパウダーシリーズ等です。

弊社は、上記の会社と関連する案件がないので、影響はありません。

新しい情報を入手しましたら、あらためてご報告いたしますので、よろしくお願いいたします。

以上